



「ほっとルーム」だより

第183号 令和5年11月1日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(子どもみらい課内 TEL 33-5618)

ネット・スマホのある時代の子育て ~乳幼児編~

子どもたちのために♥スマホ&ネットの見せ方・使わせ方アドバイス

これからの中では、ネットの良い面も危険な面も正しく理解して、上手に活用していくことが求められます。調査では、2歳児の62.6%がネットで動画を見ていて、前年の43.8%から大きく増えています。今のうちから、どう使うとよいかと一緒に考え、デジタルスキルや社会性を育んで行きたいですね。

上手な活用

Q 子どもにネットを使わせていますが、不安もあります。

A これからはネットがますます身近に。正しく知って上手に使いましょう。

ネットだからできること、リアルだからできること

見守りながら用事ができるのは助かりますよね。遠くの祖父母とビデオ通話を楽しんだり、珍しい動物を見たりと、インターネットは子どもの好奇心を満たす道具です。でも、実際に子どもが自分の目で見る事、手でさわって確かめるなど、五感を使って体験することも、とても大事です。リアルとネット、どちらもバランスよく体験させてあげましょう。

安全設定

Q 親のスマホをそのまま使わせています。子どもだけで使うこともあります…

A 親のスマホにもフィルタリングやアプリの安全設定をしましょう。

子どもが使うスマホにはフィルタリングを

幼い子どもに貸すときは、一時的に小学生用フィルタリングをオンにすることをお勧めします。

※低年齢の子どもが使うスマホでフィルタリングを利用する人は15.7% (10~17歳44.5%の約3分の1)

長時間利用

Q 子どもが動画をずっと見ていて、なかなかやめてくれません。

A 子どもはまだ自分でコントロールできません。保護者が調整してあげて。

大人が正しい生活リズムに導く他律期

幼児期は、正しい生活習慣を身につけさせたい大切な時期（他律期）。子どもの成長とともに自律していけるようサポート（ペアレンタルコントロール）してあげましょう。過度な使用を避けるため、時間管理ツールを利用したり、使う場所（リビングなど）を決めることをおすすめします。

保護者も学ぶ

Q 大人も知つておいた方がよいことは？

A 保護者も改めて、ネットの安全性について知りましょう。

子どもの安全を守るために気をつけること

子どもの写真や動画をSNSにアップする前にちょっと待って。名札など個人が特定できるもの、撮影場所が分かるものなどが映っていると、犯罪に結びつくこともあります。また、自分の子以外の子どもが映っているものを無断でアップするのもNGです。必ず、その子の保護者に相談しましょう。

ルールづくり

ママ、パパだけでなく子育てに関わる人みんなで考えましょう。

ルールを守る=正しい使い方のトレーニング

乳幼児期は、子どもがネットの正しい使い方を身につけられるよう、しつけとしてルールを考えてあげることが大切です。保護者だけでなく、子どものお世話をしてくれる祖父母等の意見も聞き、周りの大人全員でルールを共有できるといいですね。また、子どもは、身近な大人をよく見ています。大人がお手本となる使い方をしましょう。

お約束（ルール）の例

- 遊びたいときは、お父さん・お母さんに聞きました。
- ごはんとおやつの時間、寝る前はやめました。
- 遊ぶのは、リビングで。
- 1日 分(時間)まで遊んでいいよ。

★決めたルールがうまく守れない時や、子どもの成長に合わせてルールの見直しも重要です。守れたらたくさんほめてあげましょう。

～ほっとルーム～
(子どもみらい課内)

子育ての中で、気になること等ありましたら、一人で悩まず、いつでも気軽にご相談ください。一緒に語りましょう。

TEL : 33-5654 FAX : 32-3124

市来小学校PTA 「まつぼっくり」 お話し会

市来小学校PTAお話し会「まつぼっくり」さんは、平成14年に発足し、現在11人で活動されています。

活動の内容は、毎月1回の朝読書での読み聞かせや、各学期1回の昼休みでのお話し会、PTA主催の緑陰読書でのお話し会、新入生一日体験入学での読み聞かせなどがあります。

10月2日（月）は、昼休みに多目的室でお話し会がありました。まつぼっくりの歌で始まり、お人形を使った「ころりんくるりん」、てぶくろシアター「からすの親子」、紙芝居「金のがちょう」、大型絵本「浦島太郎」のお話がありました。

集まった約30人の子どもたちは、目を輝かせ、静かに本の世界に浸って楽しんでいました。会員のお母さんたちが、楽しみながら活動されている様子も印象的でした。

★ 会員は随時募集されているそうです。

〈まつぼっくりさんの感想〉

コロナウイルス感染症の影響で、活動が中止になることが多かったが、再開できて嬉しい。会員で集まると、母親同士で話せることがある。今日は、子どもたちがお話を集中して聴いてくれたので良かった。

〈子どもの感想〉

色々なお話が聴けて楽しかった。



子育てアドバイス

公益社団法人 日本PTA全国協議会 主催

「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩 入賞作品より

元気出る いってきますの はいたっち
力ができるよ いってきます。

小学生の部

わたしはママのたからもの
わたしはパパのたからもの
みんなだれかのたからもの

父が撮ったビデオ
必ずはいっている
「頑張れ！」の声

中学生の部

反抗期 言えぬ思いは 完食で

一般の部

散歩中
会う人皆に「こんにちはー!!」
いいぞ息子よ その調子!!

いつも反抗してた子が
家を出てから言った事
うちのごはんが一番だ

●アンケートのご協力、ありがとうございました●

アンケート結果の概要は、後日ほっとルームだよりで報告致します。

県の相談機関

かごしま教育ホットライン24 ☎0120-783-574

☎099-294-2200※携帯電話からはこちら

24時間子どもSOSダイヤル ☎0120-0-78310

PTAすくすくライン(家庭教育やしつけについて) ☎099-251-0309